

1. グローバルリーダー教育課程

【教育課程の概要】

科学技術や経済のグローバル化がますます進む 21 世紀にあつて、これらを持続可能な形で発展させていくためには、自らが専門とする分野のみならず、自国の文化や他国の歴史、人々の考え方などにも深い造詣を有し、国や組織を超えて社会を牽引できる国際的なリーダーの存在が不可欠である。

本教育課程では、本学の特長である深い専門能力を背骨としながら、それを他分野の科学技術の発展に波及させるための素養と、我が国と世界の文化や技術マネジメントに関する知識、あるいはコミュニケーションスキルなどの人間力を育み、科学技術のみならず、政治や経済、国際関係を含めた各界のリーダーとして活躍する国際的博士リーダー人材を育成することを目標としている。

この目標を達成するため、本教育課程では、学生が選択するコースにおける専門課程の教育に加えて、リーダーシップ基礎科目、道場科目、オフキャンパス教育科目を履修することを求める。特に道場科目では、専門分野の異なる学生のグループワークにより、コミュニケーションやリーダーシップ能力の涵養だけでなく、他者の成果を理解し、自らの専門分野に対する自信を高めることが期待される。さらに、本教育課程の修了に際しては、選択するコースにおける専門課程での修了審査に合格することに加えて、グローバルリーダー教育院が実施する「ディフェンス」において様々な分野の審査員団に自らの履修成果の社会的意義や将来構想を説明し、国際的リーダー人材として十分な素養を身につけたと評価されることを求める。

このような教育課程を選択するコースにおける専門課程と両立させるため、本課程では原則として修士・博士一貫型の教育体系を採る。また、本教育課程に所属する学生の授業料は、所属した学期から標準修業年限内に限り免除する。

【対象学生】

本学に在籍する修士課程学生。

ただし、本教育課程に所属するためには、

- リーダーシップ基礎科目群から 4 単位以上を修得し、後学期開始前に実施される選抜試験に合格すること
- 選択するコースの指導教員から、本教育課程への所属についての承諾を得ることが必要である。したがって、本課程への所属は修士課程 1 年次後学期以降からである。本課程への所属を希望する学生は、リーダーシップ基礎科目群の履修申告を行い、4 単位以上を修得しておくこと（所属を希望する年度の前学期末までに修得する見込みの者を含む）。

【選抜方法】

志願者を書類考査の上、合宿形式の選抜試験を実施する。選抜試験においては、提示される課題に対する調査研究とその成果の発表、グループワークによる調査研究と成果の発表を課し、グローバルリーダーとなるための素養と姿勢を評価する。

【修了認定】

選択するコースにおける博士後期課程修了認定に加えて、本教育課程科目から 16 単位以上を修得し、グローバルリーダー教育院が実施するディフェンスに合格することを要件とする。修了要件を満たした場合は、本教育課程の修了を付記した学位記を授与する。授与する学位は選択するコースの学位に準ずる。

【問い合わせ先】

ご不明な点は下記担当までお問い合わせ下さい。

グローバルリーダー教育院事務室

TEL : 03-5734-3116

E-mail : agl.jim@agl.titech.ac.jp

グローバルリーダー教育課程科目一覧（修士課程：400 番台，500 番台）

科目区分	科目コード	科目名	単位数	担当教員	開講Q	備考	
選択するコース の授業科目群	選択するコースの学修案内を参照のこと					(注1)	
リーダーシップ基礎科目群	400 番台	LAW.X491	人間力基礎 A (Fundamentals of Humanity A)	2-0-0	重藤	1	(注2) 人間力基 A~C から1科目必修
		LAW.X492	人間力基礎 B (Fundamentals of Humanity B)	2-0-0	重藤	2	(注2) 人間力基 A~C から1科目必修
		LAW.X493	人間力基礎 C (Fundamentals of Humanity C)	2-0-0	重藤	3.4	(注2) 人間力基 A~C から1科目必修
		SHS.P442	政治・法律・行政分野特論 S1B (Graduate Lecture in Politics, Law and Administration S1B)	1-0-0	桑子	2	(注3)社会科学系
		SHS.P443	政治・法律・行政分野特論 F1A (Graduate Lecture in Politics, Law and Administration F1A)	1-0-0	中島	3	(注3)社会科学系
		SHS.P444	政治・法律・行政分野特論 F1B (Graduate Lecture in Politics, Law and Administration F1B)	1-0-0	西田	4	(注3)社会科学系
		SHS.P462	政治・法律・行政分野方法論 F1 (Graduate Methodologies in Politics, Law and Administration F1)	2-0-0	桑子・江川	3.4	(注3)社会科学系
		SHS.S441	科学技術社会分野特論 S1A (Graduate Lecture in Science, Technology and Society S1A)	1-0-0	札幌	1	(注3) 社会科学系/科学技術系
		SHS.S461	科学技術社会分野方法論 S1 (Graduate Methodologies in Science, Technology and Society S1)	2-0-0	梶・調	1.2	(注3)人文学系
		SHS.S462	科学技術社会分野方法論 F1 (Graduate Methodologies in Science, Technology and Society F1)	2-0-0	梶・調 ほか	3.4	(注3)人文学系
		GEG.S411	★ Global Science Communication and Engagement (グローバルサイエンスコミ ュニケーション)	2-0-0	HOPE, Thomas Edwin	4	(注3) 社会科学系/科学技術系
		LST.A413	企業社会論 (Career Development Seminars)	2-0-0	未定	1.2	(注3) 社会科学系/科学技術系 ※生命理工学コースを優 先します
		LAH.T408	横断科目 8 (Transdisciplinary studies 8)	1-0-0	猪原・桑子 ほか	3	(注3) 社会科学系/科学技術系
		LAH.T412	横断科目 1 2 (Transdisciplinary studies 12)	1-0-0	猪原ほか	4	(注3) 社会科学系/科学技術系
		TIM.B418	★ Strategic Management of Technology I (技術の戦略的マネジメント I)	1-0-0	宮崎	1	(注3)社会科学系
		TIM.B419	★ Strategic Management of Technology II (技術の戦略的マネジメント II)	1-0-0	宮崎	2	(注3)社会科学系
		IEE.C432	★ Applied Cognitive Ergonomics (応用認知人間工学)	2-0-0	伊藤・青木	2	(注3) 社会科学系/科学技術系
500 番台	IEE.C501	★ Design Thinking (デザイン思考)	1-1-0	梅室	1.2	(注3) 社会科学系/科学技術系	

リーダーシップ基礎科目	他 大 学 科 目		特許法	2-0-0	東松	前	(注4)社会科学系
			雇用関係と法	2-0-0	中窪	前	(注4)社会科学系
		○	比較コーポレートガバナンス	2-0-0	布井	前	(注4)社会科学系
		○	公開企業法	2-0-0	宍戸	前	(注4)社会科学系
		○	M&Aの法務(国内法務)	2-0-0	岩倉	前	(注4)社会科学系
			金融取引と法	2-0-0	小川	前	(注4)社会科学系
			競争政策と法	2-0-0	矢吹	前	(注4)社会科学系
			企業課税	2-0-0	吉村	前	(注4)社会科学系
			著作権法	2-0-0	相澤	前	(注4)社会科学系
			商標法・不正競争防止法	2-0-0	井上	前	(注4)社会科学系
			ビジネス交渉学(ネゴシエーション)	2-0-0	小林	後	(注4)社会科学系
			国際法務戦略	2-0-0	射手矢・岡崎	後	(注4)社会科学系
			★ Introduction to Japanese Business Law	2-0-0	ARONSON	後	(注4)社会科学系
			中国ビジネス法	1-0-0	布井・張	集中	(注4)社会科学系
			☆ インドネシアビジネス法	1-0-0	布井・Farida	集中	(注4)社会科学系
	★ ベトナムビジネス法	1-0-0	布井・Tuan	集中	(注4)社会科学系		
	☆ フィリピンビジネス法	1-0-0	布井・Hao	集中	(注4)社会科学系		
<p>・★英語で授業を行う科目 ・☆英語と日本語で授業を行う科目 ・○遠隔で授業を行う科目</p> <p>(注1) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程双方において、選択するコースの修了要件を満たすことを要する。</p> <p>(注2) 本教育課程に所属するためには、人間力基礎 A、同 B および同 C から2単位以上を修得することを要する。ただし、人間力基礎 A と同 B を重複履修することは出来ない。</p> <p>(注3) 本教育課程に所属するためには、(注2)の要件を含み、リーダーシップ基礎科目群から4単位以上を修得することを要する。なお、単位を修得したリーダーシップ基礎科目群に選択するコースの授業科目が含まれる場合は、グローバルリーダー教育課程に所属するまでは、両課程の修了要件単位として取り扱うが、グローバルリーダー教育課程所属後には、いずれか一方の課程の修了要件単位として取り扱う。不足する単位は、別途修得すること。</p> <p>(注4) 一橋大学大学院国際企業戦略研究科(千代田キャンパス)にて開講される科目。本科目を選択するコースの他コース科目として修了要件単位に含めることが出来る場合がある。詳しくは各コースに確認すること。</p>							

グローバルリーダー教育課程科目一覧(博士後期課程:600番台)

科目区分	科目コード	科目名	単位数	担当教員	開講Q	備考	
選択するコースの授業科目群	選択するコースの学修案内を参照のこと					(注1)	
道場科目群	600番台	AGL.D611	科学技術系道場導入 A (Dojo for Science and Engineering: Introduction A)	1-0-0	大隅・齋藤	1	(注2)科学技術系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D612	科学技術系道場導入 B (Dojo for Science and Engineering: Introduction B)	1-0-0	大隅・齋藤	2	(注2)科学技術系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D613	科学技術系道場導入 C (Dojo for Science and Engineering: Introduction C)	1-0-0	大隅・齋藤	3	(注2)科学技術系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D614	科学技術系道場導入 D (Dojo for Science and Engineering: Introduction D)	1-0-0	大隅・齋藤	4	(注2)科学技術系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D615	人文社会系道場導入 A (Dojo for Management and Society: Introduction A)	1-0-0	山田・松木	1	(注2)人文社会系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D616	人文社会系道場導入 B (Dojo for Management and Society: Introduction B)	1-0-0	山田・松木	2	(注2)人文社会系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D617	人文社会系道場導入 C (Dojo for Management and Society: Introduction C)	1-0-0	山田・松木	3	(注2)人文社会系道場導入 A~D から1科目必修
		AGL.D618	人文社会系道場導入 D (Dojo for Management and Society: Introduction D)	1-0-0	山田・松木	4	(注2)人文社会系道場導入 A~D から1科目必修

道場科目群	600 番台	AGL.D631	科学技術系道場グループワーク S (Dojo for Science and Engineering: Group Work S)	0-2-0	大隅・齋藤	1.2	(注 2)科学技術系道場グループワーク S または F から 1 科目必修
		AGL.D633	科学技術系道場グループワーク F (Dojo for Science and Engineering: Group Work F)	0-2-0	大隅・齋藤	3.4	(注 2)科学技術系道場グループワーク S または F から 1 科目必修
		AGL.D635	人文社会系道場グループワーク S (Dojo for Management and Society: Group Work S)	0-2-0	山田・松木	1.2	(注 2)人文社会系道場グループワーク S または F から 1 科目必修
		AGL.D637	人文社会系道場グループワーク F (Dojo for Management and Society: Group Work F)	0-2-0	山田・松木	3.4	(注 2)人文社会系道場グループワーク S または F から 1 科目必修
		AGL.D651	科学技術系道場修了プロジェクト A (Dojo for Science and Engineering: Completion Projects A)	0-1-0	大隅・齋藤	1	(注 2)科学技術系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D652	科学技術系道場修了プロジェクト B (Dojo for Science and Engineering: Completion Projects B)	0-1-0	大隅・齋藤	2	(注 2)科学技術系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D653	科学技術系道場修了プロジェクト C (Dojo for Science and Engineering: Completion Projects C)	0-1-0	大隅・齋藤	3	(注 2)科学技術系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D654	科学技術系道場修了プロジェクト D (Dojo for Science and Engineering: Completion Projects D)	0-1-0	大隅・齋藤	4	(注 2)科学技術系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D655	人文社会系道場修了プロジェクト A (Dojo for Management and Society: Completion Projects A)	0-1-0	山田・松木	1	(注 2)人文社会系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D656	人文社会系道場修了プロジェクト B (Dojo for Management and Society: Completion Projects B)	0-1-0	山田・松木	2	(注 2)人文社会系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D657	人文社会系道場修了プロジェクト C (Dojo for Management and Society: Completion Projects C)	0-1-0	山田・松木	3	(注 2)人文社会系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
		AGL.D658	人文社会系道場修了プロジェクト D (Dojo for Management and Society: Completion Projects D)	0-1-0	山田・松木	4	(注 2)人文社会系道場修了プロジェクト A~D から 1 科目必修
オフキャンパス教育科目群	600 番台	AGL.O631	グローバルリーダーオフキャンパス導入 A (AGL Off-campus Projects: Introduction A)	1-0-0	佐藤	1	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス導入 A~D から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
		AGL.O632	グローバルリーダーオフキャンパス導入 B (AGL Off-campus Projects: Introduction B)	1-0-0	佐藤	2	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス導入 A~D から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
		AGL.O633	グローバルリーダーオフキャンパス導入 C (AGL Off-campus Projects: Introduction C)	1-0-0	佐藤	3	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス導入 A~D から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
		AGL.O634	グローバルリーダーオフキャンパス導入 D (AGL Off-campus Projects: Introduction D)	1-0-0	佐藤	4	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス導入 A~D から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
		AGL.O651	グローバルリーダーオフキャンパス実習 S (AGL Off-campus Projects: Practice S)	0-3-0	佐藤	1.2	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス実習 S または F から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
		AGL.O653	グローバルリーダーオフキャンパス実習 F (AGL Off-campus Projects: Practice F)	0-3-0	佐藤	3.4	(注 3)グローバルリーダーオフキャンパス実習 S または F から 1 科目必修 (注 4)キャリア科目
<p>(注 1) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程双方において、選択するコースの修了要件を満たすことを要する。</p> <p>(注 2) 本教育課程を修了するためには、選択するコースの修了要件を満たすことに加えて、科学技術系・人文社会系双方の道場に所属し、導入・グループワーク・修了プロジェクトの単位（合計 8 単位）を修得することを要する。導入・グループワーク・修了プロジ</p>							

エクトの履修は開講クォーターを問わないが、それぞれの道場においてこの順で履修すること。

- (注3) 本教育課程を修了するためには、(注2)の要件に加えて、グローバルリーダーオブキャンパス導入ならびに実習の単位(合計4単位)を履修することを要する。グローバルリーダーオブキャンパス導入ならびに実習の履修は開講クォーターを問わないが、この順で履修すること。
- (注4) これらの科目は博士後期課程で選択するコースで修得すべきキャリア科目とみなすことができる。対応する Graduate Attribute (GA) は、A0D～A2D、P0D～P2Dであるが、道場科目群の履修によって A3D、P3D を修得したものと認める。なお、これらの科目をキャリア科目として選択するコースの修了要件に含めた場合でも、本教育課程の修了要件の科目に含めることができる。